

# 読者ニュース

2014年8月10日(日)1050号

発行 日本共産党清水町支部  
連絡先 森野善広 伏見 442-3 電 976-2747  
吉川清里 徳倉 440-6 電 931-1662  
Eメール morino618@thn.ne.jp

## 清水中事件で県教委に申し入れ 「意見を上げてくれるのは ありがたい」

8月4日、日本共産党議員と清水町支部で清水中学校の事件に関して、静岡県教育委員会に次の内容で申し入れを行いました。静岡事務所は次長の唐国氏が対応しました。

- 1、子どもたちへの心のケアと信頼関係の回復への支援。
- 2、教師の体制をきちんと確保し、授業への影響がないようにする。

具体的には、理科の教員免許を持つ教師の情報の提供のみならず、県教育委員会などから直接、教師の派遣も含めて体制の確保を検討する。

- 3、保護者への説明でも教師の数が不足している話がありました。事件への関連は明らかではありませんが、教師の負担が大きいのしかかっている実態があることは事実です。教師の定数増の改善も、子供を取り巻く環境の改善として必要。

これに対して、こうした意見を上げてくれるのはありがたいとの返事がありました。

ただ現状は、理科の教師の確保についても目途が立っておらず、非常に厳しい状況であると考えます。

## 森野純夏選手が東海大会に出場

7月26、27日に行われた、陸上の県中体連の大会で、1500mで4位に入り8月9、10日に岐阜で行われる東海大会に出場が決まりました。記録は4分42秒です。

## 総務建設委員会視察報告

福岡県大刀洗町

7月15日

大刀洗町は平成の大合併は行わず「自立の町」を目指しました。その中で5年前に新しい町長が誕生し住民の活力を生かす取り組みが始まりました。町づくりについてフォーラムを開き、それには町内外から150名の人が集まりました。そこに集まった人が地域コミュニティーの活動の核となって、それを行政が支える活動をしていました。



住民協議会も定期的に行われる

「大人の部活動」という活動では、地元産の農産物で料理を作り交流をする「ダッチオープン部」など継続的な活動して町外にも広が利を見せています。テレビ番組でも取り上げられていました。行政の担当者は、自分たちは「何もしていない。」とっていましたが、財政的な援助を始め手厚く見守る姿勢が感じられます。

またさくら市場というのをやっていて町内の人々が作った、帽子やバックといったさまざまな小物を集めて市場を開き、住民の生きがいと小遣い作りをするなど元気な活動も行ってました。